

## ACCESS



### ▼片平キャンパス構内図



### バス

【仙台駅前11番のりば】(仙台市営バス)  
 霊屋橋・動物公園経由緑ヶ丘三丁目行/  
 霊屋橋・動物公園・日赤病院経由八木山南団地行  
 東北大正門前バス下車(約10分、180円)

【仙台駅前12番のりば】(宮城交通バス)  
 霊屋橋・動物公園・西の平経由 長町南駅・長町(営)行  
 東北大正門前バス下車(約10分、180円)

### タクシー

仙台駅西口から約10分

東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1  
 エクステンション教育研究棟 6階

TEL:022-217-6265 FAX:022-217-6266  
 E-Mail:rirc@econ.tohoku.ac.jp

<http://rirc.econ.tohoku.ac.jp/>

## Regional Innovation Research Center 2014

Graduate School of Economics and Management, Tohoku University

東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター 2014



MESSAGE

### イノベーションの実現を通して東北地域の発展に貢献する

2011年3月の東日本大震災直後から被災地の社会的インフラ復旧に伴う建設関連事業に牽引され、被災3県では一時的に空前の人手不足が続いています。しかし、3年後、5年後もこうした一時的な特需が続くことはありません。また、秋田県などでは工場の閉鎖や縮小が相次ぐなど地域雇用は依然として厳しい状況が続いています。こうした東北地域の産業経済の問題を解決するためには、新たな産業を育成し定着させるための斬新な経済政策や地域経済を担う中小企業のビジネスモデルの革新が不可欠ではないでしょうか。

そこで地域イノベーション研究センターは、中長期的な視点から東北地域の経済・社会に関する調査研究を踏まえた様々な政策を提言し、地域経済・社会をリードできるプロデューサー(革新的な事業家)を育成し彼(女)らの事業イノベーションを支援することによって東北地域の発展に貢献したいと考えています。

地域イノベーション研究センター長 経済学研究科教授 藤本 雅彦

## Contents

新しいステージへの飛躍	03-05
【地域の調査研究】	
地域産業復興調査研究プロジェクト	06-07
地域イノベーション調査研究プロジェクト	08
地域中小企業景況調査	09
【地域の人材育成】	
地域イノベーションプロデューサー塾	10-11
みやぎ県民大学開放講座	12
関西起業塾	12
【広報活動】	
国内での活動	13
海外向けの情報発信	13









# みやぎ県民大学開放講座

本事業は宮城県からの委託を受けて実施する一般市民を対象とした開放講座です。当センターでは、地域中小企業のイノベーション能力を向上させることに焦点をおき、これまで「地域企業イノベーションの切り口」、「地域企業の飛躍を考える40の質問」、「管理者の役割とリーダーシップ」、「東日本大震災からの復興：現状と課題」などをテーマにして公開講座を実施してきました。

2014年1月28日に開催された「東北大学イノベーションフェア2014」の特別展示「東北大学